

埼玉県戸田市公共施設で再生可能エネルギー電力の調達支援を実施

株式会社エナード（代表取締役：佐藤丞吾、本社：東京都中央区、以下：エナード）は、埼玉県戸田市（戸田市長：菅原文仁）が公共施設で使用する電力を再生可能エネルギー100%へ切り替えるにあたり、小売電気事業者の選定（調達）を支援しました。戸田市は、エナードが提供する電力リバースオークションサービス「エネオク」を活用し、令和8年4月以降、市内小中学校 18施設の電力を実質再生可能エネルギー100%に切り替えます。エナードと戸田市は、今後も戸田市内の公共施設において「エネオク」を活用した公共施設の脱炭素化に向け、連携を強化してまいります。



● 戸田市への支援内容

<支援内容>

- (1)再エネ電力調達に係る仕様書（案）及び使用量データ等の作成・整理（無償）
- (2)リバースオークションの実施（無償）

戸田市ホームページ発表内容

<https://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/212/kankyo-energy-auction.html>

● 電力調達の支援結果

1. オークション結果

- (1) 令和8年度電気使用料（予定） 1.16 億円 （2）標準的な電力使用料 1.70 億円

※東京電力の通常メニューをもとに予定価格を算出

- (3) 削減額 約 5,500 万円
- (4) 削減率 約 32.20%

2. 再エネ電力導入による温室効果ガス削減量

1,892t-CO₂（東京電力 通常メニュー排出係数 0.000421t-CO₂/kWh を基に算出）

| | 社名 | 料金体系 | 金額 |
|----------|-------|------------|-------------|
| スタート価格 | 現契約会社 | 単価固定・旧一電燃調 | 171,293,804 |
| 入札1 | A社 | 単価固定・旧一電燃調 | 129,578,058 |
| 入札2 | B社 | 市場連動 | 135,312,794 |
| 入札3 | C社 | 単価固定・独自燃調 | 139,074,843 |
| 入札4 | D社 | 市場連動 | 123,007,666 |
| 入札5 | A社 | 単価固定・旧一電燃調 | 125,431,083 |
| 入札6 | E社 | 完全固定 | 129,649,166 |
| 入札7 | C社 | 単価固定・独自燃調 | 128,603,737 |
| 入札8 | B社 | 市場連動 | 122,950,361 |
| 入札9 | A社 | 単価固定・旧一電燃調 | 122,980,598 |
| 入札10 | A社 | 単価固定・旧一電燃調 | 122,854,932 |
| 入札11 | B社 | 市場連動 | 121,826,510 |
| 入札12 | F社 | 完全固定 | 153,083,940 |
| 入札13 | D社 | 市場連動 | 120,535,186 |
| 入札14 | F社 | 完全固定 | 121,615,944 |
| 入札15 | F社 | 完全固定 | 120,267,224 |
| 入札16 | D社 | 市場連動 | 119,051,703 |
| 入札17 | F社 | 完全固定 | 118,478,424 |
| 入札18 | D社 | 市場連動 | 118,062,707 |
| 入札19 | F社 | 完全固定 | 117,129,704 |
| 入札20 | D社 | 市場連動 | 117,073,701 |
| 入札21 | F社 | 完全固定 | 117,039,792 |
| 入札22 | G社 | 市場連動 | 125,238,896 |
| 入札23(最安) | F社 | 完全固定 | 115,988,529 |
| | 割引額 | | 55,305,275 |
| | 割引率 | | 32.2% |

7社23件入札
¥55,305,275/年
(約32.2%)の削減

※価格は**税込み価格**です
 ※再エネ賦課金は除きます

1社1入札が原則の通常の入札とは異なり、リバースオークションを活用することで小売電気事業者が複数回入札でき、より安価な再生可能エネルギープランの契約を引き出すことができました。

● ご担当部署からのコメント

【戸田市役所 環境課】

戸田市では、電力価格の高騰に伴う料金体系の複雑化により、従来の入札プロセスでの電力調達業務が難しくなっていることが問題となっていました。今回リバースオークションを行った結果、計7社から23件の入札があり、再エネ化だけでなくコスト削減も実現することができました。

エネオクの導入にあたり、どのように進めるべきかを検討する際にはエナーバンクからの具体的なサポートがあり、非常に分かりやすかったです。リバースオークションサービスと併せて、予定価格の積算や仕様書の作成など、従来自治体職員の業務であった調達業務の一部をアウトソーシングすることで業務効率化にも繋がりました。



※：公告文案はエネオクで作成し、自治体HPへの掲載は自治体側でご対応いただきます。

● 今後の展開

再エネ電力は、通常の電力よりコストアップする傾向にあります。他社の入札価格を見ながら再入札可能な電力リバースオークション「エネオク」を活用することで、事業者は再エネ電力を適正価格で調達することが可能となります。



電力市場の高騰により電気料金体系が複雑化し、電力調達業務の難易度が上がっているなか、エナードのデジタルソリューションを活用し、効率的な電力調達をサポートします。

引き続き、全国の自治体と連携を強化し、「エネオク」や「グリーンチケット」を活用して、ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みを支えてまいります。

◎自治体様向けゼロカーボンシティ実現支援サービスサイト

<https://www.enerbank.co.jp/zero-carbon-city>

■本件に関するお問合せは下記窓口からご連絡ください。

・地方自治体関係者様 <https://form.run/@RE-guide1>

・小売電気事業者様 <https://form.run/@RE-guide2>

・再エネ電力導入をご検討の民間事業者様 <https://form.run/@RE-guide3>

【会社概要】

会社名：株式会社エナード

代表取締役：村中健一／共同創業者 民間事業責任者

代表取締役：佐藤丞吾／共同創業者 官公庁自治体事業責任者

取締役CTO：関根大輔／共同創業者

所在地：103-0027東京都中央区日本橋2丁目1-17丹生ビル2階

設立：2018年7月

電話 : 03-6868-8463

事業内容 : ・ 電力オークションシステムの開発・運営

・ 環境価値取引プラットフォームの運営

- グリーン電力証書発行事業

- FIT 非化石証書代理購入事業

- J -クレジット販売事業

・ 太陽光発電設備導入マッチングの運営

・ エネルギー調達・脱炭素化のためのデジタルコンシェルジュサービスの開発・運営

URL : <https://www.enerbank.co.jp/>